本一覧表は、**民間活用による事業実施の可否の判断を行った事業**(優先的検討プロセスにおける「簡易な検討」を経て、「詳細な検討」段階に入った事業等)を掲載するものであり、とくに、民間活用による事業実施を進める事業に ついて、今後最適な事業手法の検討を進めながら、事業の実行段階に向けた民間事業者の皆様との対話の機会を増やすことを期待し、公表するものです。

また、民間活用の実施の判断過程において、その効果が限定的であるなど、民間活用のさらなる検討を行わないと判断した事業については、その理由を掲載しています。

## 分類…①ソフト事業、②施設整備·管理運営事業(ハード事業)、③公有財産利活用事業、④その他内部管理事務

NO.	民活 可否	掲載日	所管局	事業名	分類	事業概要	スケジュール(予定)	民間事業者に期待する事項/ 民間活用を検討しない理由	施設等の住所	備考	連絡先
1	可	令和7年 10月10日	財政局総務企画局	旧宮内職員寮の有効活 用	3	武蔵中原駅から徒歩約11分に位置する旧職員寮(土地・建物)について、行政利用予定がないため、財源確保や地域課題の解決に資する活用手法の検討を進める。	R7: サウンディング調査実施 方針に基づく取組の推進 R8: 公募の実施 方針に基づく活用の開始	・効率的な整備方法の提案・立地特性等を活かした収益事業の実施の可能性の提案	住所:中原区宮内2丁 目7-5 地番:中原区宮内2丁 目264-2		資産運用課(有効活用) 担当:栗山 044-200-2083 23sisan@city.kawa saki.jp 労務厚生課(財産所管)担当:伊藤 044-200-2139 17kosei@city.kawa saki.jp
2	可	令和7年 10月10日	財政局経済労働局	旧計量検査所の有効活 用	3	川崎大師駅から徒歩16分に位置する計量検査所(土地・建物)の行政利用予定がないため、財源確保や地域課題の解決に資する活用手法の検討を進めている。	R7: サウンディング調査実施 方針に基づく取組の推進 公募の実施 R8: 方針に基づく活用の開始	・効率的な整備方法の提案 ・財政的な効果、地域課題の解決 に資する活用の提案	住所:川崎区藤崎3丁 目1-10 地番:川崎区藤崎3丁 目71-12		資産運用課(有効活用) 担当:栗山 044-200-2083 23sisan@city.kawa saki.jp 消費者行政センター計量検査係(財産所管) 担当:今井 044-200-5640 28syohi@city.kawa saki.jp
3	可	令和6年 12月25日	市民文化局	新たなミュージアム整備事 業	2	新たなミュージアムの効果的かつ効率的な施設整備手法や維持管理手法、管理運営手法等について調査・検討を進める。	R6:基本計画の策定 R7以降:管理運営計画の策定、 計画に基づく取組の推進	・効率的な運営方法に関する提案 ・立地特性を活かした収益事業の 実施の可能性の提案 ・「生田緑地ばら苑及び周辺区域 再整備エリア」における生田緑地ばら苑との一体的整備の可能性を踏まえた提案 ・その他、整備にあたって財政負担 を削減するための提案・助言	「生田緑地ばら苑及び 周辺区域再整備エリア」 (3.5ha) (川崎市 多摩区長尾2丁目地 内・生田緑地内)を開 設地とする。	R7.10情報更新	市民文化振興室 新たなミュージアム準備 担当:廣居、松本 044-200-0918 25newmuseum@cit y.kawasaki.jp

N		民活 可否	掲載日	所管局	事業名	分類	事業概要	スケジュール(予定)	民間事業者に期待する事項/ 民間活用を検討しない理由	施設等の住所	備考	連絡先
	4		令和6年 12月25日	こども未来局	幸区保育・子育て総合支援センター整備事業	2	地域における「保育」と「子育て」の 一体的な事業推進拠点としての保育・子育て総合支援センターを整備するにあたり、公立保育所の老朽化を踏まえ、建替等に向けた検討を進めている。	R6:仮設園舎整備、民間活用の可能性の検討 R7以降:基本計画の策定、民間活用の可能性の前に 活用の可能性の詳細検討	・施設を活用した収益事業の実施 の可能性の提案 ・その他、整備にあたって財政負担 を削減するための提案・助言	•幸区河原町 1 番地		保育·子育T推進部 運 営管理·子育T支援担 当(施設係) 担当:若松 044-200-3556 45suisin@city.kawa saki.jp 同担当(管理係) 担当:吉田 044-200-2660 45suisin@city.kawa saki.jp
	5		令和6年 12月25日	建設緑政局	生田緑地ばら苑の再編整備事業	2	生田緑地ばら苑の「ばらの感染症」や「施設の老朽化」、「魅力づくり」などの課題対応や「歴史を重ねたばらのコレクション」など継承すべき・したい資源などを整理した、ばら苑が目指すべき3つの方向性に基づいた新たなばら苑づくりに向け民間活力導入による効果的な事業手法を検討している。	ン取りまとめ R7:生田緑地ばら苑管理運営整 備方針の策定(予定)	・周辺まちづくりとの連携 ・効率的な運営方法に関する提案 ・立地特性を活かした収益事業の 実施の可能性の提案 ・「生田緑地ばら苑及び周辺区域 再整備エリア」における新たなミュージアムとの一体的整備の可能性を 踏まえた提案 ・その他、財政負担を削減するため の提案・助言	「生田緑地ばら苑及びばら苑周辺区域」 (7.4ha) 川崎市多 摩区長尾2丁目地内・ 生田緑地内)		みどり・多摩川事業推進課 担当:渡仲、川原 044-200-1202 53mityo@city.kawa saki.jp
	6			教育委員会事務局	川崎市立学校体育館等空調整備事業	2	昨今の気候変動による熱中症対 策の必要性や、災害の発生状況 等を踏まえ、体育館等への空調整 備を行う。	R7:サウンディング調査実施・整備 方針の策定 R8〜:方針に基づく取組の推進	・効率的な整備方法の提案 ・その他、財政負担を削減するため の提案・助言	市立学校所在地		教育環境整備推進室 担当:米岡·川端 044-200-1902 88seibi@city.kawas aki.jp